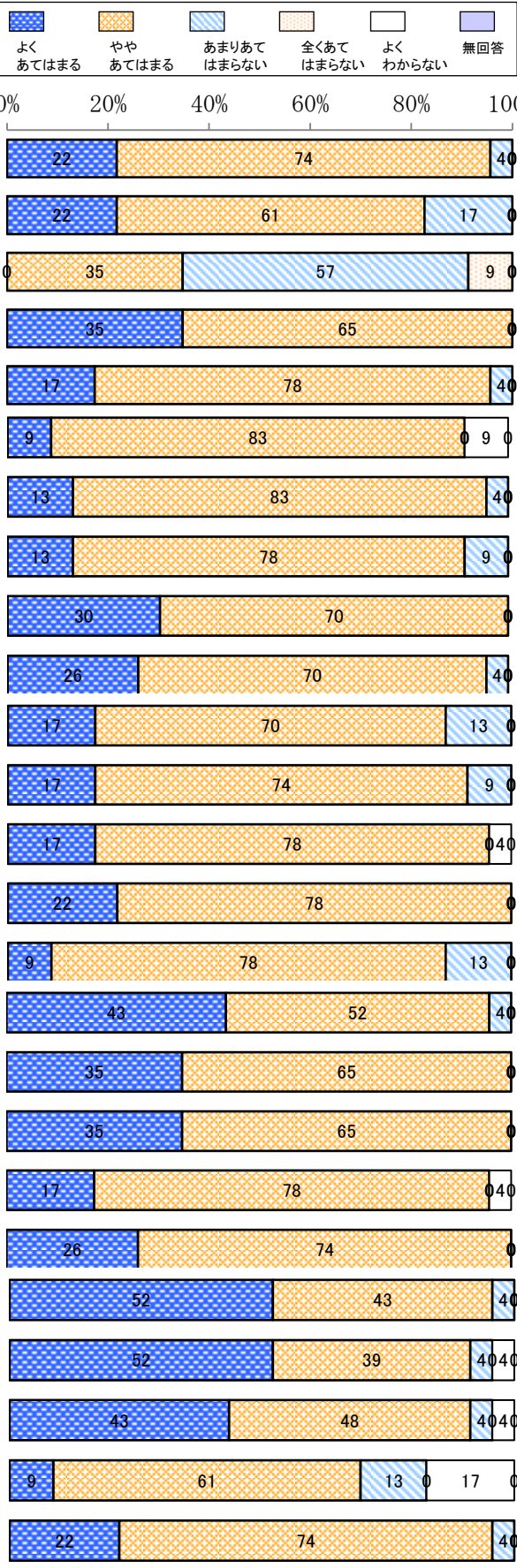


アンケートの結果			上段：児童 下段：保護者等 グラフ：教職員						
			A	B	C	D	よく分からない	無答	
学校全体の様子	1	教育目標・方針	児童・生徒や保護者等と共有できるように学校の教育目標を示し、方針を説明している。	13	18	8	0	2	59
	2	児童・生徒の様子	児童・生徒は、明るく素直で、生き生きとした楽しい学校生活を送っている。	20	62	11	0	6	0
	3	基本的生活習慣	児童・生徒の服装や通学態度、挨拶など基本的生活習慣がしっかりしている。	63	25	8	2	2	0
	4	児童・生徒理解	児童・生徒の良さや努力しているところを見つけ、励まし、理解しながら一人一人の能力を伸ばすように努めている。	28	61	7	0	2	0
	5	健康・安全・安心	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	44	40	11	2	3	0
学力向上の取組	6	分かる授業	児童・生徒の良さや努力しているところを見つけ、励まし、理解しながら一人一人の能力を伸ばすように努めている。	36	36	15	5	7	1
	7	個に応じた指導	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	23	59	9	1	7	0
	8	学習習慣	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	52	27	12	3	4	1
	9	情報教育	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	34	56	8	0	2	0
	10	学校図書館の活用	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	44	33	14	6	3	0
社会性・人間性の育成	11	人権教育	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	24	58	8	1	9	0
	12	道徳教育	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	50	30	12	3	4	1
	13	教育相談	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	21	54	8	1	15	0
	14	人間関係づくり	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	63	20	10	3	4	0
	15	自治的な活動	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	23	59	11	1	6	1
保護者・地域との連携	16	情報発信	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	76	17	5	1	1	0
	17	相談への対応	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	49	43	2	1	6	0
	18	学校への参加	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	59	22	11	5	3	0
	19	地域との連携	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	50	35	8	1	6	0
	20	意見の反映	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	57	32	6	2	3	0
各学校の特色ある教育	21	体力向上	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	17	51	12	1	18	0
	22	体力向上	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	31	34	21	6	8	1
	23	英語活動	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	19	56	11	1	13	0
	24	学習習慣	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	37	23	18	12	10	0
	25	図書館	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	15	50	12	1	21	0

無効票を除く(%)



無効票を除く(%)

学校の自己評価（考察）	
・学校教育目標は概ね理解されているが、教職員は周知の仕方に工夫が必要と認識している。	
・概ね達成されているが、保護者に比べて児童自身に生き生き活動している認識がある。	
・教職員は基本的生活習慣に課題を感じている。家庭との連携とともに規律ある学校生活、集団指導の必要性を示している。	
・児童・教職員に比べて保護者は児童理解に厳しい結果を示している。児童理解や個性尊重に努め保護者との連携を図っていく。	
・学校での防災教育の実態と課題を保護者や地域に示し、共に進める必要がある。	
・児童と保護者の結果に開きが見られる。学校での学習の様子を示すとともに学習成果が示せるよう授業力向上に努める。	
・保護者のややあてはまるの回答が多い。習熟度別学習の学習内容や方法を具体的に示し、取り組み内容の理解を促進していく。	
・教職員に学習習慣に対する課題意識が高い。家庭と連携し、まずは学習習慣の意識や達成目標等の共通理解が必要である。	
・児童や教職員にはICT教育の実感がある。保護者にも周知していることから、取り組みとともに成果を示す必要がある。	
・児童・保護者・教職員共に概ねよい結果が出ている。図書ボランティアなど保護者による活動も実感となって結果に表れている。	
・保護者に「よくわからない」という回答が多い。人権教室等の取り組みを取り上げ、学習成果や児童の成長を示すことが必要。	
・道徳授業地区公開講座の充実等により理解が深まった。家庭の協力の大切さを訴え連携を図っていく。	
・保護者に「よくわからない」という回答が多い。学校の取り組みを示し、スクールカウンセラーの活用を促していく。	
・児童の実感が高く保護者の理解も得ることができた。実際に参観したり参加していただいた成果である。	
・児童には自治的な活動の実感があるが、教職員には課題意識がある。児童が能動的に活動できる仕組みを計画する必要がある。	
・学校便りやホームページ等による教育活動の発信は推進している。さらに分かりやすくする工夫をしている。	
・概ね良好な結果が得られている。引き続き、報告・連絡・相談の体制を整えて、外部からの声を真摯に受け止め対応していく。	
・授業公開日の保護者参加の行事の設定は、参観人数の増加と児童の健全育成において相乗効果を生んでいることが分かる。	
・地域との連携は行事や日頃の安全見守りなど様々な場面で図ることができた。教職員の意識を高めることが課題である。	
・保護者に「よくわからない」という回答が多い。改善の過程や結果を示す必要がある。	
・校内研究のテーマであり、研究と実践を積み重ねてきた成果が表れている。	
・計画的に実践できた。児童の体力の向上を数値の成果として示せるよう工夫改善していく。	
・ALT、NE Aの活用により、各学年とも計画的に実施することができた。児童も生き生きと活動できた。	
・児童・保護者・教職員ともに課題があるとしている。PTA役員と連携するなどして保護者と学校が一体となるシステムを作る。	
・児童・保護者・教職員ともに学校図書館を本校の特徴として捉えている。読書センター、学習センターとして活用していく。	

